

自分の花を咲かせよう

池田町立池田中学校

2007年5月29日

生徒指導だより 4

文責 森 泰誠

乗鞍研修に行ってきました 5月23日～25日

絶好の青空の下、2年生は乗鞍研修に行ってきました。バスで揺られて3時間、大自然に包まれた乗鞍青少年交流の家に到着しました。青い空をバックに白い建物が大変きれいに映えていて、3日間「がんばるぞ」という気持ちで、スタートできました。緊張感の中、入所式を行い、体育館で昼食。そして、スコアオリエンテーリングに班毎に出発しました。地図とコンパスだけが頼りでしたが、思わぬ急な坂道や斜面に足を取られながらも、



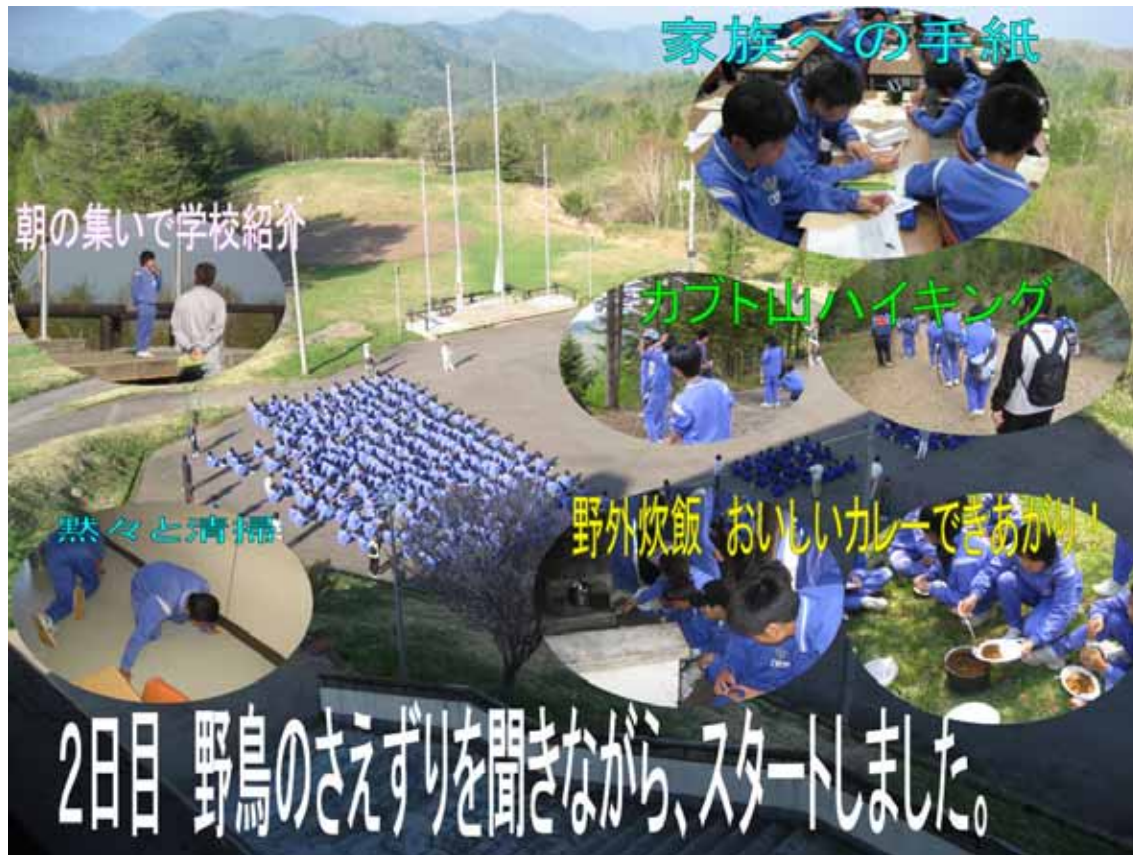
ポイントを探して回りました。食事はバイキング。お腹一杯食べられ、満足しました。この日は、池田中の他に、愛知県の中学校や県内の小学校2校も一緒に、館内は子供達のにぎやかな声で一杯。食事やお風呂も時間がかなり制約がありましたが、池田中の生徒は時間をしっかりと守り、整然と行うことができていました。集団生活のルールを守り、みんなが気持ちよく研修を送ることが、3日間の研修を成功させるかどうかの大きな鍵でしたが、初日から良いスタートを切ることが出来ました。夜は合唱交流会。初めて他の学級の前で披露する合唱は少し緊張もしましたが、これからの学級の合唱を高めていくには、大切な一歩となりました。夜は家を離れて、仲間と過ごす事に、少しわくわくして寝られず、先生に怒られる生徒もいましたが、明日に備えて休むことが出来る生徒が多かったです。



雄大な自然を満喫！

乗鞍青少年交流の家は、標高1510mの位置にあり、人間よりも野生の動物が多く住んでいる所です。朝の集いの時に、所員さんが「少し耳を澄まして、鳥のさえずりを聞いてみよう」と言われたときに、多くの野鳥の鳴き声を聞くことができ、大変さわやかな気持ちになりました。幸運な人は、カモシカや狸なども見ることができ、豊かな自然を体感し、その大切さを学ぶことができました。

乗鞍2日目、班の絆を深めました。



2日目は、1日目に引き続きさわやかな空。朝はホトトギスを始め、様々な野鳥のさえずりが聞こえました。2日目の活動は、野外炊飯とハイキング。いずれも、班毎の活動です。学校では見られない仲間の姿が見られ、班員がお互いを理解し、絆を深めていくことができる貴重な場となりました。また、夜は『家族への手紙』で、まず家族から自分宛の手紙を読みました。涙を流して読

む生徒もいて、遠く家を離れ、家族の思いを知ることができた良い機会となりました。2日目は1日目に比べ大変疲れ、布団に入るなりぐっすりと眠った生徒が多かったようです。

3日目はあいにくの雨・・・

3日目は、起床と共に窓の外を見ると土砂降りの雨。それでも、元気に起床し清掃、食事部屋の後片づけを、時間に追われながら行いました。退所の後高山研修でしたが、傘を差しながらの研修は、体力も気力も限界でしたが、班で決めた計画に従って、研修できました。中には、足を負傷し車椅子での活動となった班員を支えながら最後までやりぬいた班もあり、支え合うことの大切さを学びました。

見せた！班の団結 後かたづけ点検、全班一発合格

『作るの楽しい、食べるの楽しい。でも、片付けは・・・』となりがちな、野外炊飯。しかし、池田中2年生は、班の団結を後かたづけで見せることができました。使った物の返却の際に、所員さんによる点検が一班ずつありましたが、48の全ての班が一発で合格しました。その返却の見事さに、所員さんも「こんな学校は初めてだ！」と言っていたきました。どのお鍋もぴかぴかで、こびりついた油やすすが、きれいに落とされているのは、気持ちよかったです。池中2年生すばらしい！

